



総勢400名による
大ステージ!!

九州唯一の音楽大学 平成音楽大学2018



「伊東マンショ肖像画」
宮崎県総合博物館収蔵

日本の歴史・文化に
多大な功績を残した
天正遣欧少年使節の
リーダー

華麗なる 音楽の祭典

in 福岡

アクロス福岡シンフォニーホール

2018.12.4(火)

開場／PM6:30 開演／PM7:00

♪プレ・パフォーマンス♪ PM6:30～6:50

シンフォニーホール・ホワイエ

～平成音楽大学こども学科パフォーマンス～

Ⅰ. 協奏曲

■ファゴット協奏曲“一角獣回路”／吉松 隆

ファゴット 馬込 勇

第1部指揮／徳永 賢一

Ⅱ. 独唱・合唱・オーケストラ

～合唱・オーケストラ・ソプラノ独唱のための～

■交響詩曲「伊東マンショ～時を超える祈り～」

出田 敬三 作曲

作歌(短歌) 伊藤 一彦

ソプラノ ティツィアーナ・ドゥカーティ(イタリア)

■オペラ「蝶々夫人」より“ある晴れた日に”／G.プッチーニ

—福岡の高校生・合唱団との共演—【福岡公演記念作品】

～和太鼓・ソプラノ・合唱とオーケストラのための～

■黒田節幻想曲／出田 敬三 和太鼓 山ヶ城 陽子

—福岡の高校生・吹奏楽団との共演—

■威風堂々／E.エルガー

■ラデッキー行進曲／J.シュトラウス1世

合唱 平成音楽大学合唱団

女声合唱団「平成カンマーコール」

熊本オペラ芸術協会合唱団 菊池市民合唱団

管弦楽 平成音楽大学「華麗なる音楽の祭典」管弦楽団

友情出演 福岡県内高校生による吹奏楽団

福岡県立福岡中央高等学校 福岡県立春日高等学校

精華女子高等学校 中村学園女子高等学校

福岡第一高等学校

福岡県内高校生による合唱団

筑紫女学園高等学校

音楽監督・指揮 出田 敬三



音楽監督・指揮／作曲・編曲
出田 敬三



ソプラノ
ティツィアーナ・ドゥカーティ



ファゴット
馬込 勇

交響詩曲

「伊東マンショ～時を超える祈り～」

福岡初演!!



「伊東マンショ肖像画」
長崎歴史文化博物館収蔵



「天正遣欧使節肖像画」
京都大学附属図書館所蔵



平成音楽大学 華麗なる音楽の祭典

チケット取扱所／平成音楽大学、福岡市内楽器店・ブレイガイド

アクロス福岡チケットセンター(2F) 092-725-9112

主催／平成音楽大学

後援／福岡県、福岡市、福岡キワニスクラブ、福岡県吹奏楽連盟、北九州吹奏楽連盟、筑豊吹奏楽連盟、福岡吹奏楽連盟

福岡県合唱団連盟、朝日新聞社、西日本新聞社、NHK福岡放送局、RKB毎日放送、九州朝日放送、TNCテレビ西日本

FBS、TVQ九州放送、FM福岡、西部ガス株式会社、博多座、ふくおか経済、西日本シティ銀行

響和会(熊本音楽短期大学・平成音楽大学同窓会)福岡・佐賀県支部、響和会(熊本音楽短期大学・平成音楽大学同窓会)本部

お問い合わせ

平成音楽大学

Tel: 096-282-0506 FAX: 096-282-7800
E-mail: perform@heisei-music.ac.jp

Tiziana DUCATI

ティツィアーナ・ドゥカーティ ソプラノ

イタリア・トリノ出身。トリノ音楽院を経てミラノ・カラ座研究生として学ぶ。

G.ファーヴァレット、I.A.コラデッティG.シミオナートに師事。最年少18歳でアレッサンドリア国際声楽コンクール優勝、その後、バヴァロッティ国際声楽コンクール、ベッリーニ国際声楽コンクール、そして声楽コンクールの世界最難関と言われるヴェルディ国際声楽コンクールで優勝。7つの国際声楽コンクールで全て優勝という快挙を果たす。イタリアをはじめヨーロッパ各地の歌劇場に数々のオペラに主役で出演し、バヴァロッティ、レオ・ヌッチ、アーニニヤらと共に演じる。彼女の歌の特質は何と言っても比類なき歌唱技術である。天性の声はただ明るく美しいだけでなくその上、暗く音色をたたえており、まさにベルカント唱法の真髄を究めたイタリアでもトップの実力を持つソプラノである。2013年より日本でのコンサート活動を本格的に開始。2013年には福岡と北九州でのチャリティーコンサート、2014年東京・紀尾井ホールでのコンサート開催、2015年国際ソロブチミスト福岡一南のチャリティーコンサート、2016年東京でのオペラ「椿姫」に「ヴィオレッタ」役で出演、また2016年、2017年東京・紀尾井ホールでのコンサート、2017年12月平成音楽大学「華麗なる音楽の祭典」において、交響詩曲「伊東マンショ～時を超える祈り」(出田敬三作曲)日本初演のソリストとして出演し、コンスタンティンに活動を続けている。

現在、プライベートレッスン、マスタークラスでの個人指導、ならびに平成音楽大学で客員教授として後進の指導にもあたっている。

Isamu MAGOME

馬込 勇 ファゴット

国立音楽大学附属高等学校にてファゴットを三田平八郎氏、近藤寿行氏に師事。卒業後渡欧。日本人初のウィーンフィル演奏としてカール・エーレベルガー氏に師事し、ウィーン国立音楽大学管弦楽器科を首席卒業。ムジークフェラインサー定期演奏会にてソリストデビューし、ウィーン交響楽団他30を超える著名オーケストラと協奏曲を共演。CDはウィーン・ブライザー、日本コロムビア・ボニーキャニオン、カメラータより多数。リンツ州立ブルックナー管弦楽団首席奏者に22歳の若さで就任し、18年間務める。1978年ウィーン・ヴァナス音楽コンクール第1位。第36回ヴィオッティ国際音楽コンクール特別賞。1981年オーストリア文化大臣奨励賞。1988年から1992年まで中国北京中央音楽院客員講師。1990年ウィーン・モーツアルト協会賞の他、1997年上部オーストリア州政府より功労勲章・銀を授賞。1999年池辺晋一郎、外山雄三、西村朗、吉松隆の委嘱作品による楽壇生活20周年「馬込勇 ファゴット4大協奏曲の夕べ」を東京交響楽団と開催。2001年より宮崎県川南町でモーツアルト音楽祭を主宰し、音楽監督を務めている。2018年より全日本高等学校オーケストラ連盟 サマースクール校長を務めている。

現在、平成音楽大学教授・演奏部長、国立音楽大学、尚美学園ディプロマ科各講師。他に国立音楽大学附属高等学校にて後進の指導にあたっている。

Kenichi TOKUNAGA

徳永 賢一 第一部指揮

ドイツ・ハンブルグ音楽院留学(ファゴット)。帰国後、平成音楽大学入学。数々の国内コンクールで上位入賞。平成音楽大学卒業演奏会出演。ヤマハ新人演奏会に出演。ファゴットを馬込勇、菊池保、ロルフ・ルートホフの各氏に師事。熊本県の小学校・中学校の講師を経て、現在、東海大学付属福岡高等学校教諭・吹奏楽部顧問として指揮指導に当たっている。

平成音楽大学こども学科 プレ・パフォーマンス

2004年に音楽学部幼児音楽教育学科として設置され、2012年より「こども学科」に名称変更。「こどもの豊かな感性を育てる」をキーワードに、保育・教育・文化・福祉・医療などさまざまなジャンルで活躍できる幼児教育者を育成しています。幼稚園教諭、保育士として必要な保育・教職科目だけでなく幼児音楽を幅広く研究し、教育現場においてこどもたちに音楽の楽しさを伝え、豊かな感受性を育むための指導を適切に行える人材育成を目指しています。卒業生たちが高い就職率を誇っているのは、「音楽のチカラ」をもつ幼児教育者が、社会で認められ、必要とされている証です。

Keizo IDETA

出田 敬三 音楽監督・指揮／作曲・編曲

作曲家。指揮者。ウィーン国立音楽大学作曲科卒業。ウィーン市立音楽院指揮科修了。作曲を高田三郎、E.ウルバンナー、指揮をG.ロジェストヴェンスキー、P.シュヴァルツ、合唱指揮をG.トイリング、トランペットを北村源三の各氏に師事。ニューヨーク・カーネギーホール、ヨーロッパ、アジア等、国内外で活動。

作品はオペラ「細川ガラシア」「おてものバテン嫁入り」「南風(はえ)吹けば楠若葉(くすわかば)」をはじめ、現代音楽、ピアノ協奏曲、式典音楽(国体・全国高校総体等)、放送音楽、ポップス、童謡、NHK「みんなのうた」、「おもいで宝箱」(島津アキラ・ティチク)まで作品は幅広い。合唱曲集「コーラス ラララ」(カワイ出版)や小学校教科書「どんなゆめ」(教育出版等)、多数出版。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団や九州交響楽団等を指揮。米国・モンタナ州ボーズマン市「名誉市民章」、「くまもと県民文化賞・特別賞」「熊本県文化懇話会賞」等受賞。2013年3月、ウィーン楽友協会大ホールで「ファゴット協奏曲」(独奏・馬込勇)が演奏。「交響詩曲「伊東マンショ～時を超える祈り～」が2017年3月、サン・ジョバンニ・イン・ラテラノ教会(イタリア・ローマ)にて世界初演。9月にはカワイ出版より混声合唱版の楽譜が出版された。

2017年8月、プロックフルートとファゴットのための「日本・熊本民謡による幻想曲」がオーストリア・リンツで、第59回熊本県芸術文化祭オープニングステージ委嘱作品「マリンバとオーケストラ」のための協奏曲「祈り」(マリンバ独奏・出田敬三、管弦楽・横浜シンフォニエッタ、指揮・山田和樹)が世界初演された。

現在、平成音楽大学学長・教授。日本作曲家協議会・日本現代音楽協会・日本童謡協会・各会員。日本音楽著作権協会正会員。全国音楽療法士養成協議会会長。

日本電子キーボード音楽学会相談役。九州・沖縄作曲家協会理事・会員。九州音楽コンクール実行委員長。熊本県私立大学協会会長。熊本オペラ芸術協会会長・芸術監督。女声合唱団「平成カンマーコール」常任指揮者。NHK全国学校音楽コンクール・くまもと全国邦楽コンクール等の審査員を務める。

平成音楽大学

2018 華麗なる音楽の祭典

I. 学生オーディション合格者によるオーケストラとの共演

■ファゴット協奏曲 木短調／A.ヴィヴァルディ
ファゴット 中川 かりん (4年生)

■フルート協奏曲 二長調 Op.283 第1楽章／C.ライニッケ
フルート 與那覇江利 (専攻科)

■オペラ「ドン・パスクワーレ」より“あの眼に騎士は”／G.ドニゼッティ
ソプラノ 松永 藍 (4年生)

2018年12月3日 (月)

熊本県立劇場コンサートホール

PM7：00開演

II. オペラ・オペレッタ・ミュージカルの魅力

■オペラ「カルメン」より／G.ビゼー

■オペラ「トゥーランドット」より“誰も寝てはならぬ”／G.プッチーニ

■オペレッタ「ジュディッタ」より“熱き口づけ”

■オペレッタ「メリーワイド」より／F.レハール

■ミュージカル「美女と野獣」／A.メンケン

■ミュージカル「キャッツ」より“メモリー”／A.ロイド=ウェバー

— 福岡公演記念作品 —

～和太鼓・ソプラノ・合唱とオーケストラのための～

■黒田節幻想曲／出田敬三 和太鼓 山城陽子

■威風堂々／E.エルガー

音楽監督・指揮 出田 敬三

平成音楽大学

ヨーロッパ音楽研修旅行

ミュンヘン・ザルツブルグ・ウィーン・パリ

♪ 平成音楽大学コンサート in ウィーン ♪

12月26日 (水) ウィーン・モーツアルトハウス
(ベーゼンドルファー・ホール 旧フィガロハウス)

音楽と芸術の都を巡る旅

2018年12月23日 (日)

～ 12月30日 (日)

研修企画：学校法人御船学園 平成音楽大学

日本キワニス文化賞

※「国際キワニスクラブ」は子どもたちを第一に考え、世界85ヶ国約7300のクラブが奉仕活動に取り組んでいます。

本学は九州唯一の音楽大学として未来を拓く子ども達に音楽の素晴らしさを伝え、地域の伝統文化を守るためにさまざまな音楽活動を続けております。音楽を通して熊本を再発見するとともに、地域文化の保持・発展に寄与し、民族的伝統音楽を喚起し、子ども達の成長・育成に貢献したことが認められ、社会奉仕団体「国際キワニス」(本部・アメリカ)より表彰されました。